校内研修計画

**甲州市立神金小学校**

**１　学校課題**

　本校の児童は、全体的に明るく、元気で、素直である。子どもたち同士の仲は大変よく、休み時間や児童会行事では学年の枠を超えて遊び、諸活動においても上級生が下級生の面倒をよくみるなど、全校児童の一体感が見られる。また、少人数学級の特色を生かし、学習指導では児童一人ひとりに教師の目がよく行き届くことにより、児童の基礎学力向上が図られてきた。一方、児童が相互に切磋琢磨する場面が減少し、幼児期からの友人関係の固定化もあり、ダイナミックな活動が少なくなってきた。児童数減少のため複式学級となったことで、子ども同士の関わりに広がりがでてきてはいるが、自ら主体的に学び、自己判断し決定していく力や表現していく力の育成に課題がある。

**２　研究主題**

「少人数学級における思考力・判断力・表現力の育成」

～問題解決における情報の活用を通して～

**３　主題設定の理由**

　これまで本校が積み上げてきた同期型CSCL（Computer Supported　Collaborative Learning）を使用した協働的な学習の成果を基盤としながら、ＧＩＧＡスクール構想による「一人一台端末を活用した学習活動」や地域の学習資源が豊富な利点を活用した「ふるさと学習」などを通してアウトプット（表現・伝達）する機会を多く設定することで思考を広げ、深めてきた。

　昨年度からは、情報（既習事項や調べたこと）を活用し、探究のプロセスを通して、「見通す、実行する、振り返る」といった自己調整スキルを高めることに取り組んできた。今年度は取り組みを継続することにより、学習や家庭学習に自ら取り組む力を高めたい。さらに、そのことを通して、学んだことを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力、実際の社会や生活で生きて働く知識及び技能、未知の状況にも対応できる思考力、判断力、表現力の育成を図っていきたい。

　また、地域資源を活用した主体的な学びを実践し、それを情報として地域に発信する｢ふるさと学習」に引き続き取り組む過程で、児童の思考や表現する力を育成していくことを目指したい。

**４　研究の具体的内容と方法**

【研究目標】

　　探求のプロセスにおいて、情報の活用の工夫と改善を図っていくことで、子どもたちの主体的な学びと思考力・判断力・表現力を育むことを目指す。

**（１）**授業づくり

①児童の実態把握

・Ｑ-Ｕの分析　　・全国学力テストの分析

②一人一実践と研究授業の実施

・情報の活用を意識した授業の工夫と改善

・ICT環境を活用した実践(日常の授業の中での活用を図る）

・学校間ネットワークの交流実践の継続

③｢ふるさと学習」の取り組み

・地域人材の活用

・地域との連携と情報発信

・「ふるさと学習」の発表会

**（２）**学習基盤づくり(甲州市プロジェクトと関わって）

①Ｑ-Ｕ調査の実施（２回）と分析

②互いに認め合い、高めあえる集団づくりを目指した学級活動の取組

③家庭学習や学習規律の確立の取組

④生活環境向上の取組（GIGAワークブックの活用）

**５　年間研修計画**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 回数 | 月 | 日 | 内　　　　容 | 担　　当 | 備考 | TC要請 |
| １ | ４ | １０ | 昨年度の成果と課題、研究の方向性 | 研究主任 |  |  |
| ２ | ４ | ２４ | Fig Jam研修　　研究主題・研究内容 | 講師研究主任 |  |  |
| ３ | ５ | ２２ | 学習会 | 研究主任 |  |  |
| ４ | ５ | ２9 | WEBQU分析 | 各学年 |  |  |
| ５ | ６ | ５ | 全国学調分析 | 研究主任 |  |  |
| ６ | ６ | １９ | 学習会 | 研究主任 |  |  |
| ７ | ７ | １０ | 学習会 | 研究主任 |  |  |
| ８ | ８ | ２１ | 教育課程環流報告会　 | 各担当 |  |  |
| ９ | ９ | ４ | 学習会 | 研究主任 |  |  |
| 1０ | ９ | ２５ | 個人研究（一人一実践） | 全学年 |  |  |
| 1１ | １０ | ２ | 研究授業指導案検討 | 養護教諭 |  |  |
| 1２ | １０ | １６ | 研究授業 | 養護教諭 |  |  |
| 1３ | １０ | ３０ | WEBQU分析 | 各学年 |  |  |
| 1４ | １１ | ６ | ふるさと学習発表会準備 | 各学年 |  |  |
| 1５ | １１ | １３ | 個人研究（一人一実践） | 各学年 |  |  |
| 1６ | １２ | ４ | 個人研究（一人一実践） | 各学年 |  |  |
| 1７ | １２ | １１ | 研究紀要について | 研究主任 |  |  |
| 1８ | １ | １５ | 一人一実践まとめ | 各学年 |  |  |
| 19 | １ | ２２ | 研究の成果と課題 | 研究主任 |  |  |
| 20 | ２ | ５ | 紀要原稿 | 各学年 |  |  |
| 21 | 　２ | １９ | 紀要原稿 | 各学年 |  |  |
| 22 | ３ | ５ | 紀要原稿の確認と校正 | 研究主任 |  |  |

　　（研究主任　小河　真由美）